

○ 第5回美里地域小中一貫校構想推進会議の概要

平成26年12月15日（月）
19時30分から21時30分まで
津市美里庁舎2階会議室

第5回美里地域小中一貫校構想推進会議を開催し、以下の内容について確認を行いました。

1 環境整備について

市内初の施設一体型小中一貫校にふさわしい更なる環境設備の必要性や課題が明らかになってきたことを報告しました。

また、高宮小学校の子どもたちの通学路について、通学する学校が変わることから見直す必要があり、既設道路では危険箇所があることから、ルートや整備について地域と協議を行ってきたことを報告しました。

2 環境整備に伴う児童生徒への影響について

上記の新たな環境整備に向け、工事箇所件数が増大することに伴い、児童生徒の学習環境への影響に配慮する観点から、平成27年度から平成28年度の段階的な工事工程が必要となり、工事車両等の乗り入れが予想され、安全面や部活動への影響が懸念されることを説明し、様々なご意見をいただきました。

3 国の動き

平成26年7月の中央教育審議会総会の中で、文部科学大臣より「小中一貫教育学校の制度化」等が諮問されました。今後、本制度の動向や内容を注視し、本制度に沿った小中一貫校を視野に入れ検討をします。

4 教育環境について

美里地域の小中一貫校開校に伴う小学校の統合は、小規模校の児童が中心となる小学校へ移るというこれまでの統合とは違い、3つの小学校の児童が新たな校舎に移るというものです。統合に向けては3小学校の児童全員がそれぞれの小学校に集う機会を設けて、それぞれの地域を知る取組みや仲間作りの取組みを行い、新しい学校で一緒に学んでいく素地を作ることが特に必要であることを確認しました。

5 今後について

開校時期についてご意見をいただくとともに、速やかな情報提供について要望を受けました。